

【3年 社会科】

学 期	学 習 内 容	評価方法
3 学 期	【公民的分野】 第4章 私たちの暮らしと経済 3節 市場経済の仕組みと金融 具体的には… ○市場経済における価格の決め方を理解できる。 ○金融や銀行の役割を理解できる。 ○景気変動とその対応策を理解できる。 ○国際経済の動きと日本経済のかかわりを説明できる。 4節 財政と国民の福祉 具体的には… ○税の種類やそれをもとに行われる財政の役割を理解できる。 ○社会保障の種類を理解し、今後の社会保障制度について考えることができる。 5節 これからの経済と社会 具体的には… ○環境保全と経済成長を両立させるための取り組みを理解することができる。 第5章 地球社会と私たち 1節 国際社会の仕組み 具体的には… ○国際連合の仕組みと役割を理解できる。 ○世界にある地域主義の動きを知り、課題を説明できる。 ○世界の経済格差の問題を理解できる。 2節 さまざまな国際問題 具体的には… ○地球規模で解決しなければならない課題(環境・資源エネルギー・貧困・紛争・難民)を知り、そのための国際的な取り組みを理解することができる。 3節 これからの地球社会と日本 終章 よりよい社会を目指して 具体的には… ○世界の課題を解決するための国際支援体制について理解できる。 ○持続可能な社会を創るために地球市民として私たちにできることを考えることができる。 教科書終了後、入試対策、演習問題	【知識・技能】 ・各節終了後 小テスト ・第4章・第5章終了後の単元テスト ・振り返りシート - など 【思考力・判断力・表現力】 ・各節終了後 小テスト ・第4章・第5章終了後の単元テスト ・振り返りシート ・話し合い活動における記述・発言・発表の様子 など 【主体的に学習に取り組む態度】 ・振り返りシート ・ノート ・ワークに対する取り組み方 ・テスト直しの取り組み方 ・話し合い活動における記述・発言・発表 など など

学 習 方 法	【授業の進め方とポイント】 ○予習課題を出します。あらかじめどのようなキーワードでその時間の学習が進むかある程度理解してきましょう。 ○毎回問いに答える形で授業を展開します。必要な資料を教科書や資料集などを手掛かりに読み取り、自分の言葉で説明することを意識したまとめを書きましょう。 ○振り返りシートにはその時間にわかった知識、発見や興味、何がわからなかったかなど学習を振り返り、わかりやすく書きましょう。裏の「学習前の課題」「知識の構造図」に取り組むとさらに点数がUPしますよ。 【家庭学習の進め方とポイント】 ○ワークの右のページを活用して応用問題を解いてみましょう。 ○間違えた問題は自学ノートを活用して、もう一度解いてみましょう。 ○授業でわかったことをその日のうちに、自学ノートにまとめても効果的です。 （その際は、図や表、挿絵などを入れたカラフルなものにすることをおすすめします。） ○テストの前には対策プリントを出します。繰り返し解いて確実に理解しましょう。
------------------	---